

日本伐木チャンピオンシップ

2023年10月28、29日に大山で行われた第三回日本伐木チャンピオンシップIN鳥取に智頭農林高校生徒が出場しました。本校はアカデミージュニアクラスに出場しました。授業時間や放課後の空き時間を使って練習をし続け、その結果、参加した2チームとも優勝、三位入賞を果たして表彰台に立つことができました。



智頭杉鉛筆について

智頭町の木工作家の方が「農林高校で育った智頭杉を用いて『智頭杉鉛筆』を作りたい」という話を学校に持ってこられました。本校の演習林の杉は、学校で製材され、森林科学科木材加工コースの材料として利用しています。しかし、間伐材や節が多い部分、曲がりの大きなものはあまり利用されてきませんでした。鉛筆の材料とする材は小さく、端材や曲がった材も利用可能、これを有効利用できると考えました。使用した木材は、昭和時代の生徒たちが植えて、平成・令和時代の在校生が授業で伐り出したものです。完成した鉛筆は、木工作家の方が一般で販売しています。



製材品

住宅用構造材、内装材、土木用資材など

Material

